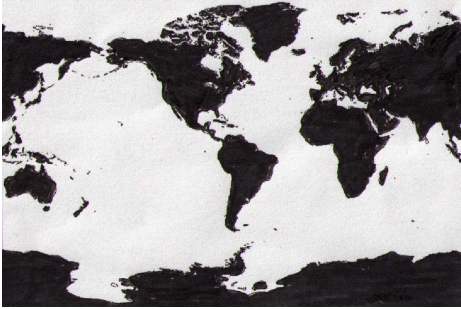


日本のすがた	()組	氏
	()番	名

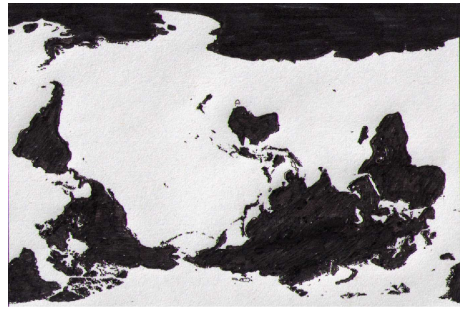
康士朗くんは、オーストラリア、アメリカ合衆国、イギリス、韓国に住む4人の友だちと、メールの交換をしています。その中で、それぞれの国と日本との違いに興味をもった5人は、メールで様々な情報を交換していきました。

(1) 下のア～エは、海外に住む4か国の友だちが作成し、康士朗くんに送ってきた世界地図です。オーストラリアの友だちから送られてきた世界地図はどれでしょうか。ア～エの中から一つ選び、記号で答えなさい。

ア



イ



ウ



エ



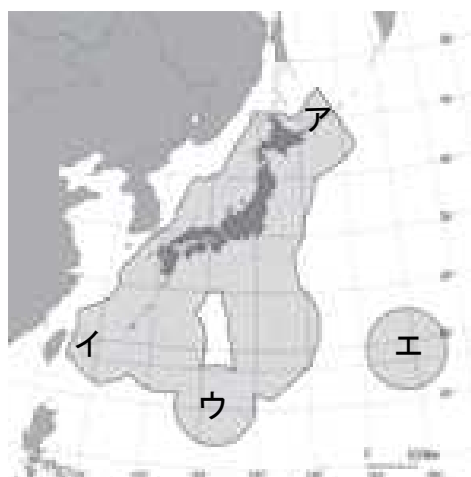
(2) アメリカ合衆国のニューヨーク（西経75°）で田中^{まさひろ}大将投手が野球の完全試合を達成した瞬間を、日本（東経135°）時間の4月1日午前11時に衛星中継のテレビ番組で観戦していた康士朗さんは、ニューヨークに住む友人に感激してメールを送りました。その瞬間とは、ニューヨーク時間の**何月何日の午前または午後何時**だったのか答えなさい。

() 月 () 日の () 時

(3) 康士朗くんは、韓国とイギリスに住む友人から、「日本が沖ノ鳥島に約300億円もの費用をかけて護岸工事をしていることに驚いた。」という内容のメールをもらいました。

① 沖ノ鳥島の位置を、資料2のア～エの中から一つ選び、記号で答えなさい。

【資料2 日本地図】



② 日本が沖ノ鳥島の護岸工事をする理由について康士朗くんが調べてみると、領海の外側にある200海里（約370km）以内の経済水域など関係があることが分かり、それを伝えるメールを友だちに送りました。

次のア～エはメールの内容の一部ですが、間違っているものがあります。間違っているものをア～エの中から一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 護岸工事前の満潮時には、海上に1mほど顔を出すだけになっていた。
- イ 護岸工事は経済水域の中の水産資源や鉱物資源などを守るためである。
- ウ 島の周りに消波堤を設置したり、製防護ネットで覆ったりしている。
- エ 島を中心とした経済水域は、日本の国土面積の2分の1である。

(4) 康士朗くんは、活火山のないオーストラリアに住む友人に、「新燃岳ハザードマップ（防災マップ）」をつくったり、小学生が登下校時にヘルメットを着用したりしているなど、宮崎県の高原町で取り組んでいる火山防災対策についてメールで教えてあげました。

日本では、国や県、市町村において防災計画を立て、災害が起こりにくくしたり、災害が起こったときの対策を進めたりしています。

あなたの住む場所で起こるかもしれない自然災害を予想し、その自然災害の名称を1つ書きなさい。また、その自然災害に備えるために、非常持出品など外に持ち出す物の準備以外で、あなたにできることを考えて2つ書きなさい。

【自然災害の例】



名称	
自然災害に対する備え	1
	2